



母親いがき三重奏

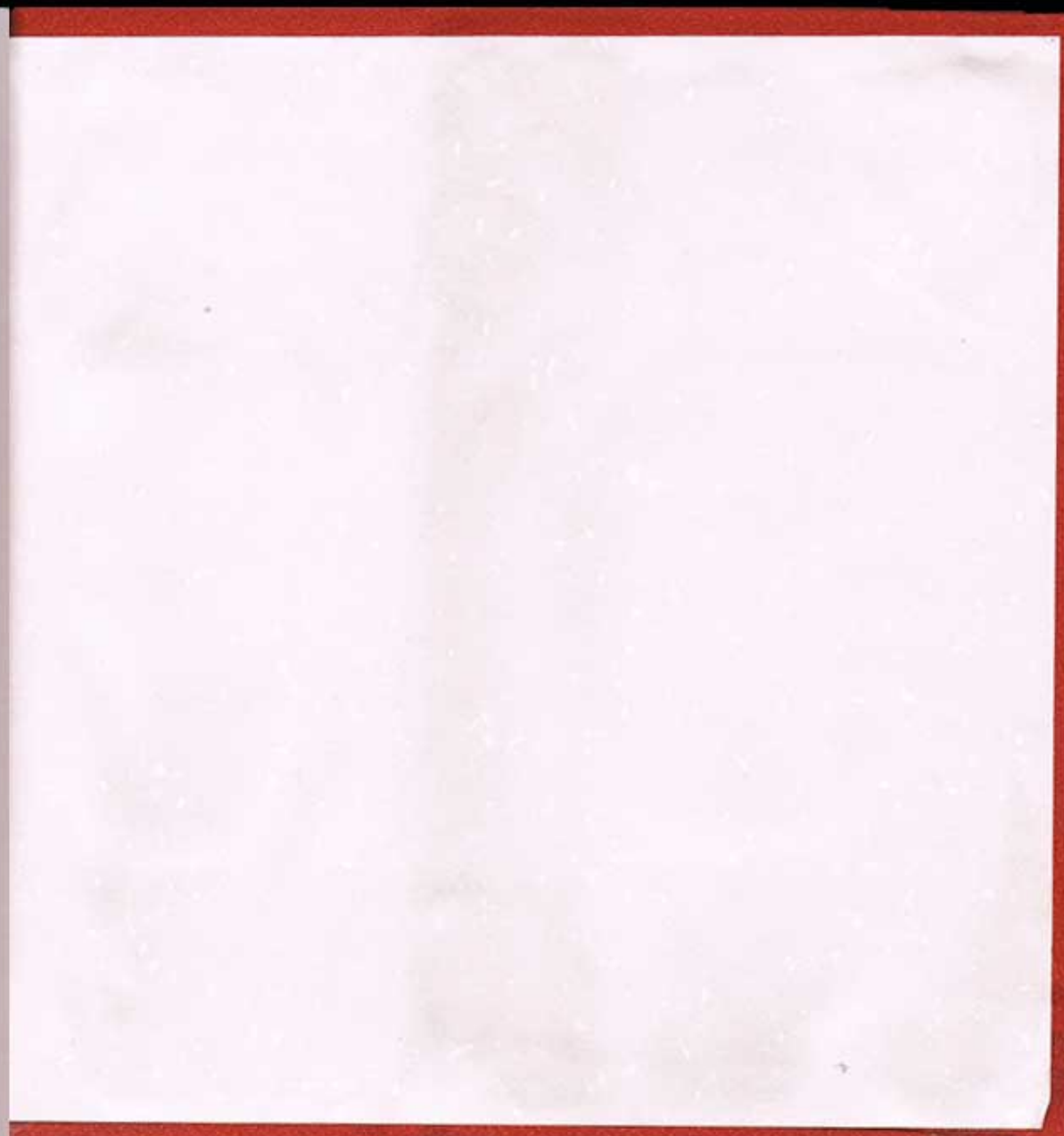
②

Tell me tender

女川和子...

村上初喜子





女川 和子
村上 祐喜子



母
娘
い
が
キ
ニ
重
奏

とおくみいてんだあ
②

Talk me tender



午石町
どうろう
散歩道

池水木
まねてし。

朝、スケッチをしに
散歩に出かけることも
ありそうです。

母 → 娘

母は朝四時に起きて絵筆を執ります。
描く描いて部屋じゅう壁に彩画。
人生のほとんども家業のため、家族のために
働き続け、自分の時間をもてなした母が
漸くその時間を手にし、楽しんでる
姿が浮かびあがりやう。



水を得た魚
たね



母も一枚すつ脱ぎ捨て
自由衣を身につけていそ
そよふたふた気がするわ

母 → 娘

ストラッキングヒールが
 絡みあい
 靴かき手もつなごうと光景に

娘 → 母



梅雨晴れ間 お手々なぞ 風あはる

ゆ

あはる

ゆ



自生した桐に
 初めて実がなつた

雨粒喜び
 葉はぬた

ゆ

2012. 6. 21 朝

母さんに刺激うけて
 朝スケッチしたので

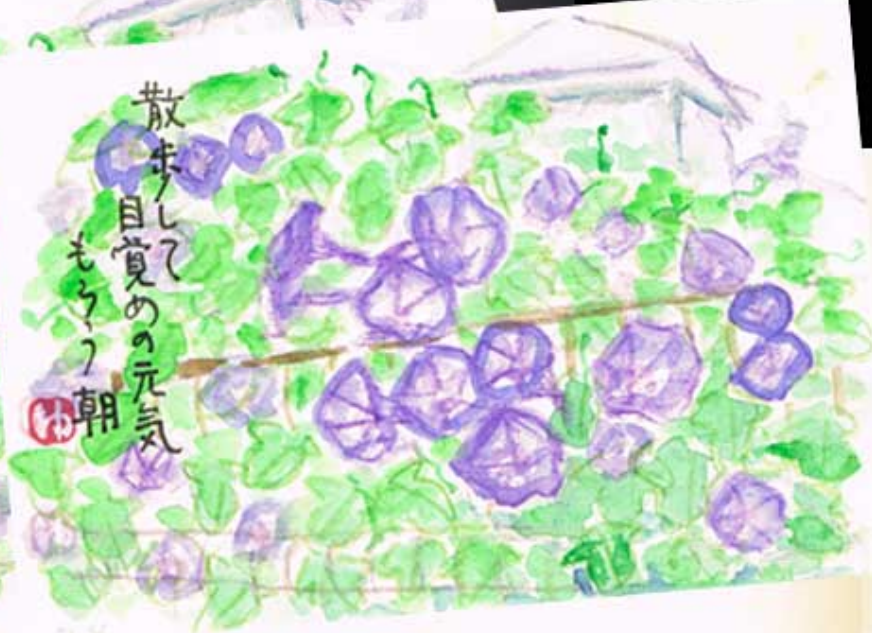


母さんの梅雨はカラッとさせる物





散歩目覚めの元気
もう朝



散歩目覚めの元気
もう朝

朝顔うっはらに起されたに

娘→母



初夏の空は
ガラス人形
風奏で
光の記憶
呼び
まらぬ
澄んだ夕日に
包まれて...

大学の友人が30年以上前、くれたガラス細工の人形たち
天使のオーケストラ
窓辺において キラキラ光が反射して
光のロビーを奏でる。

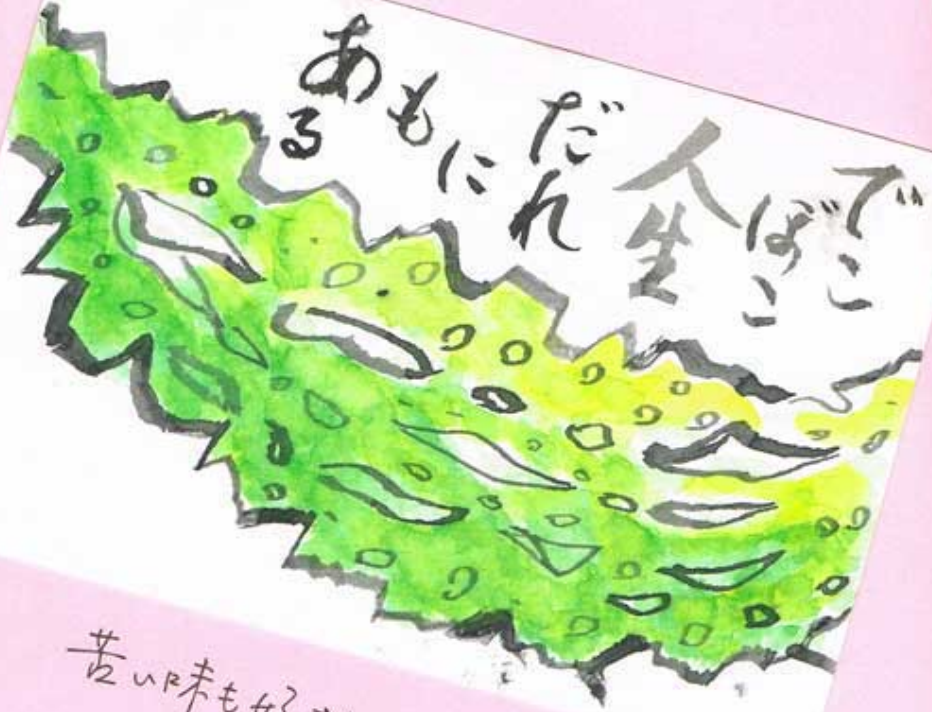
山椒
グーは
ー



グーは
ー

ジャンケンポン!!

母 → 娘



あもにだ
るにれ
生ぼこ

苦い味も好まれるんだよ。

りん
クーラー消して
夕涼み



りん
りん
りん
夕涼み
クーラー消して



りん
夕涼み
クーラー消して



新聞のカラーページは

味のある絵

colorful page

後→母



はじめての絵
何れもよいよ

絵本の中の絵
みたい

「おはよう」と

にっこり笑って

午睡する





ひとがフリ
五臓六腑に
しみこくる

ゆ

娘→母



和子

夏涼



夏涼



夏涼

すいかの共演

母→娘

三人っしょの うんどうかい

2012. 9. 29

保育園で三人っしょは今年だけ!



しほ
3才

かん
1才

しほん
6才



娘→母

風とあそぶ朝



孫は
いのちを
涌せこくれろ。



母一娘



川柳無心



朝の涼風たちと
天をあく

朝の涼風たちと
天をあく



母の誕生日も
私の誕生日も

秋



お誕生日

おめでとう

こぼします

澄んだ秋空の
似合う

母さんのような
生き方をしたいなあ...

澄んだ 笑い声

胸にこぼさそう...

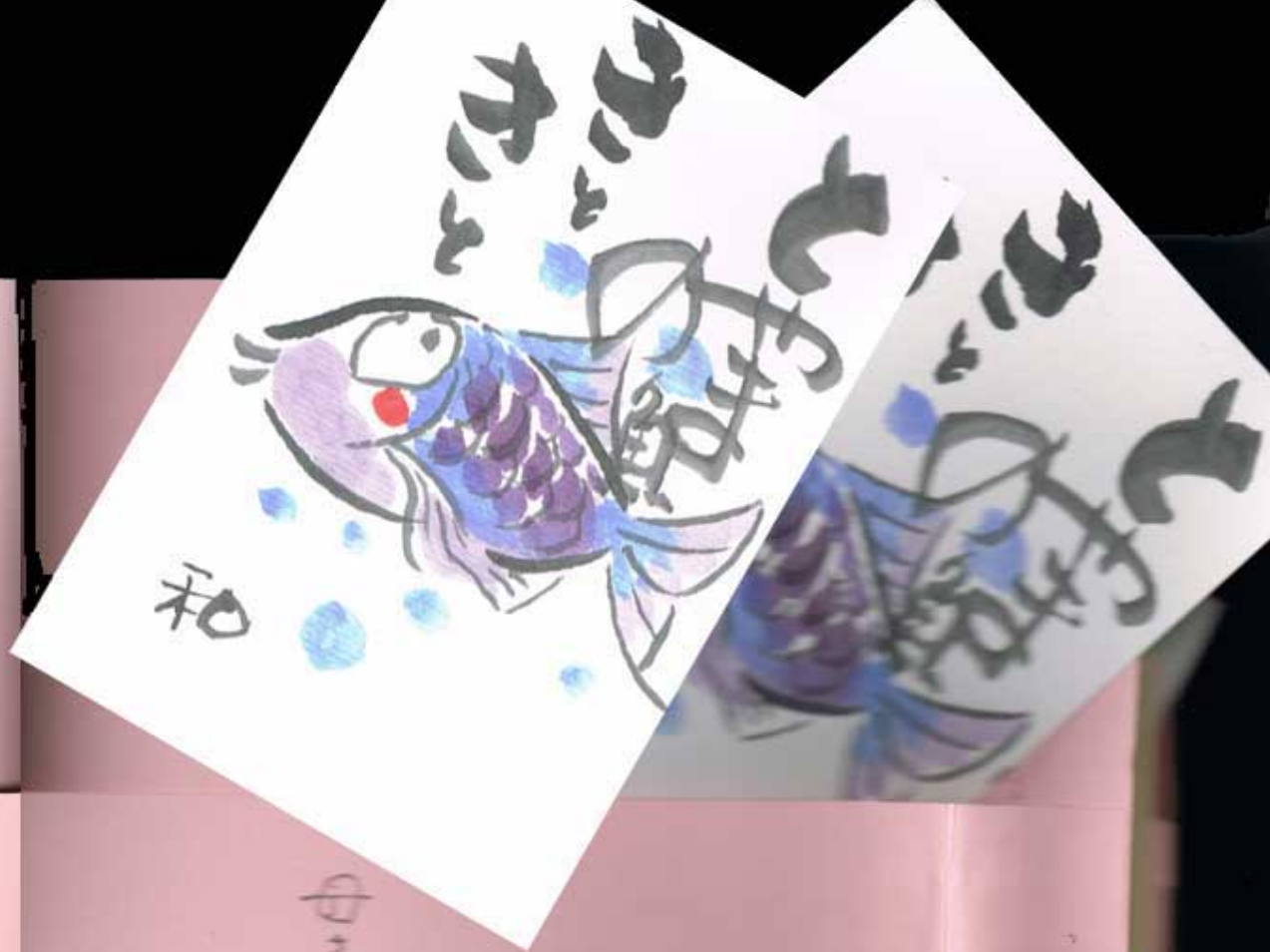


娘→母

紅いコスモス?



母→娘



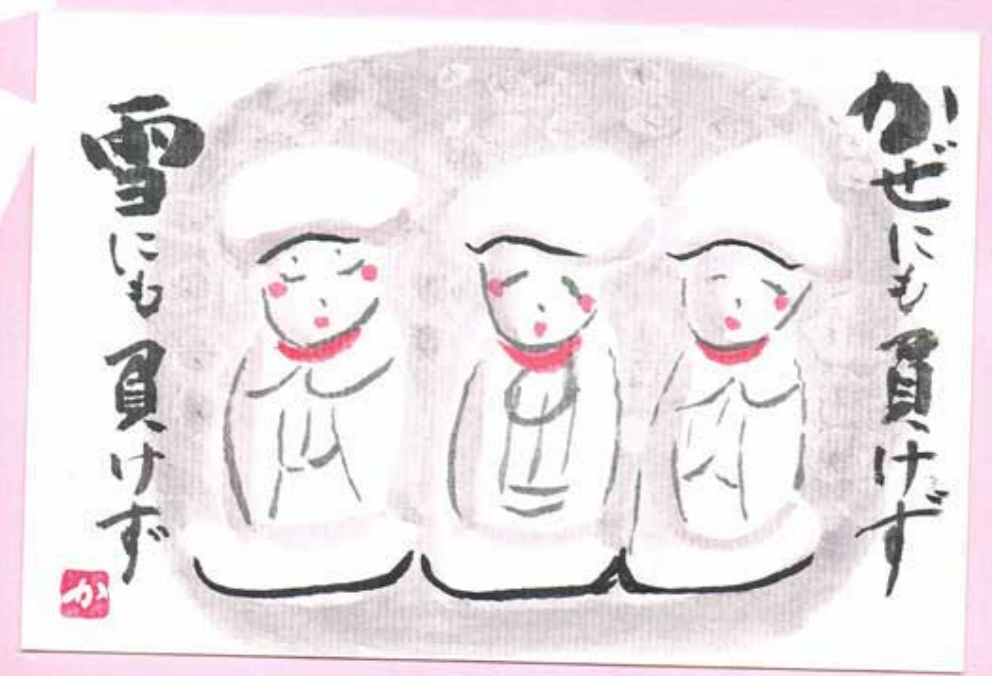
母→娘



母さんの紅いコスモスに刺激う
貼ってみた。
秋の夕長を樂みながら

ゆ

ゆ



雪の山
 の女だもんね
 芯の強い花
 咲かそー！

雪にも負けず

かぜにも負けず



この絵は12年前の午年におうまのおやこ展
この絵が大好き。母も私も午年で
特に思い出入れが深い。

二年程前。



「次の午年におうまのおやこ展
をしようか」と母にもちかけた。
真面目な母は駭き張した。
「親孝行のつもりかもしれないけど
私にはプレッシャー」
厳寒のころ母はつぶやいた。

「お母さんの絵はお母さんそのもの
と和むかう。そのまんまごいかう。」

春とともに母に笑顔の花が咲き
とんとん作品も世に咲いた。

二〇四年四月四日 村上祐喜子

表紙絵 女川和子

製本 村上祐喜子



思い
たします

あなたの
アゲイン
ドです。



